

## 鹿屋 KANOYA 男女共同参画公開講座を開催



7月28日、市民交流センターホールで男女共同参画の啓発の一環として「男女共同参画公開講座」が開催され、弁護士の住田裕子氏による「輝くあなたへ」と題した講演会が行われました。

講演では、女性が働き続けるためには家族や同僚の理解と協力が必要なことなど自らの体験を交えての話や、住田氏が出演する「行列のできる法律相談所」の人気の秘密などが披露されました。会場を訪れた約350人の観客は、同氏の軽快な話術に引き込まれていました。

## 鹿屋 KANOYA 稚魚約7,000匹を放流した 第20回豊かな海づくり放流祭



7月19日、古江町の鹿屋港で「第20回豊かな海づくり放流祭」が行われ、漁業関係者など約80人が参加しました。

この放流祭は、次代を担う子どもたちに海の大切さとつくり育てる漁業への認識を高めてもらおうと行われているもので、鹿屋市では初めての開催。魚に関するお魚クイズをはじめ、マダイやヒラメ、カサゴの稚魚約7,000匹を、古江小学校の全児童30人と古江保育園児10人が「元気に育てね」「早く大きくなって帰ってきてね」と声をかけながら放流しました。

## 鹿屋 KANOYA ろうそくの淡い光の中、 優雅な時間を過ごす

7月7日、「電気を消してスローな夜を」を合言葉に全国各地で行われている「100万人のキャンドルナイト」が、リナシティかのやのギャラリーで行われました。



これは、夜8時から2時間だけ電気を消して、ろうそくの明かりだけで、自由にその時間を過ごそうと平成15年から始まったエコイベントで、午後8時にリナシティかのやの照明（一部を除く）を消灯。当日は、400本のろうそくの淡い光の中、ピアノの弾き語りや英語での詩の朗読、ハーモニカ演奏などのイベントも行われ、約200人の観衆は、心地よい雰囲気にもまれながら優雅な時間を過ごしました。

## 鹿屋 串良 海岸や河川を清掃



7月1日・8日の両日、錦江湾沿いの各地域で、錦江湾クリーンアップ作戦が実施されました。地元町内会や各種団体から2日間で延べ500人が参加。約6.5トンのゴミを回収しました。

7月26日、鹿屋建友会青年部と鹿児島県建設業協会鹿屋支部青年部のメンバーなど約100人が参加し、重機などを使って、高須・浜田の両海岸の清掃を行いました。



7月27日、串良町などの商工会員や建設業者など約130人が参加し、串良川クリーン作戦が行われました。串良橋から堅田橋までの河川敷約4kmの空き缶やゴミなどを一掃しました。

## 鹿屋 輝北 串良 吾平 日韓草の根交流 2007 インかのやを開催



27日に行われたホストファミリーとの対面



28日に行われた日韓交流演奏会

7月27日から30日まで「日韓草の根交流2007インかのや」(鹿屋市国際交流協会主催)が開催されました。

これは、鹿屋市と韓国との友好親善などを目的に行われたもので、金提市龍池中学校の生徒と教育行政関係者39人が来鹿。28日に行われた日韓交流演奏会では、和太鼓や津軽三味線の演奏をはじめ、韓国の伝統芸能である「サムルノリ」が披露されました。

来鹿した生徒たちは、滞在中、同年代の中学生がいる家庭にホームステイし、日本の文化や生活などを体験しながら交流や親睦を深めていました。



## 鹿屋 輝北 串良 吾平



小学校水泳記録会を開催

7月24日、市営プールで第15回鹿屋市小学校水泳記録会が開催されました。

この記録会は、水泳競技を通して、水泳技能の向上を図るとともに、互いの親睦を深めてもらおうと毎年行われているもので、市内の全小学校の5・6年生約600人が出場。同級生や保護者などの声援を受けながら、精一杯の泳ぎで記録に挑戦していました。

## 吾平 AIRA 稲穂を刈り取った



11つべの垂れた稲穂を刈り取る

8月1日、下名小学校、鶴峰小学校、吾平中学校の児童・生徒が早期水稻の稲刈りを行いました。

下名小学校の5・6年生25人が4月上旬に学校近くの田んぼに田植えし、見事に黄金色に育った稲穂の刈り取りに挑戦。初めはなかなか上手にできなく悪戦苦闘の児童もいましたが、先生や保護者に手伝ってもらいながら、こうべの垂れた稲穂を刈り取っていました。

## 鹿屋 輝北 串良 吾平 小学校カヌー大会を開催



7月30日、大隅湖で第10回鹿屋市小学校カヌー大会が開催されました。

この大会は、カヌーを通じた豊かな人間性の育成と、学校間の交流を目的に行っているもので、大会には、市内の全小学校の5・6年生約300人が参加。児童は、保護者などの声援を背に、湖面の波に悪戦苦闘しながらも、一生懸命ゴールを目指していました。

## 鹿屋 KANOYA 全日本クラブ男子ソフト ボール選手権大会に出場



7月20日～22日に福岡県で開催された「全日本クラブ男子ソフトボール選手権大会」に九州代表として出場した丸平水産ソフトボールクラブが、大会前に市役所を敬訪問し「鹿屋のソフトボールの強いところを見せたい」と力強く抱負を話しました。

同クラブは、初出場ながら、全国の強豪がひしめく中、ベスト8の好成績をおさめました。